

FAX

送信先:

平成28年3月31日



報道関係各位

発信元: 百合が原公園管理事務所

鈴木、岡田

〒002-8082 札幌市北区百合が原公園210  
TEL:011-772-4722 FAX:011-772-4741  
ホームページURL <http://yuri-park.jp/>

送信枚数: 1 枚 (本紙含む)

- ◇名称 **春の花展 4月1日から開催** ◇開催数 9 回
- ◇場所 百合が原緑のセンター 大温室
- ◇料金 高校生以上130円 ※65歳以上は年齢を確認できる身分証、障がいのある方は身障者手帳を提示で無料
- ◇期日 平成28年4月1日(金) ~ 平成28年4月24日(日) 休館日: 4/4(月)、4/11(月)、4/18(月)
- ◇時間 8時45分~17時15分
- ◇主催 (公財)札幌市公園緑化協会
- ◇内容

春の訪れが感じられるなか、百合が原緑のセンターは「春の花展」を4月1日より開催！温室で準備し、早春の花を野外より一足早く展示。フクジュソウやカタクリ、北海道の代表的な桜・エゾヤマザクラ(高さ2mの大きな鉢植え)などが登場。展示舞台は山の風景を再現する大型(高さ2m幅5m)のもの。自然、植物の豆知識を交えて、札幌の豊かで個性ある自然をご案内します。会期中には、野趣あるつぼみがほど咲いていく様子をご覧いただけます。変化を追えるのは何度も通いやすい本展示場ならではの。ぜひ足をお運びください。背景ではツバキも満開です。より多くの方々にご覧いただきたく、メディアにてご紹介いただければ幸いです。画像の提供や開花状況についてなど、どうぞお気軽にお問い合わせください。

- ・鉢数 約200鉢(会期中の総計)
- ・展示植物 約20種類(会期中の総計)

開花中:フクジュソウ、フキノトウ、エゾエンゴサク、セツブンソウなど

もうすぐ開花:エゾヤマザクラ、カタクリ、エンレイソウ、ヤマシャクヤク、キクザキイチゲ、など

◆◆早春の植物について

春1番に咲くのは小さな草本の植物。落葉広葉樹林の地面で、雪と落ち葉の保護の下で冬の間に活動を始め、雪解け後真っ先に開花する。その多くは、林の木の葉が開く前に種子を作り栄養を蓄え、木の葉が開いて日陰になると地上部を枯らしてしまう。これらは、春の間だけ出会う「春植物」(スプリングエフェラル、春の妖精)である。早春、虫の少ない時期に虫を呼ぶ工夫や、種を播く工夫など、独特な仕組みをもつのも面白い。

◆◆札幌独自の園芸文化について

札幌では身近に豊かな自然がある。冷涼な気候のため、本州では標高の高い山だけに現れる植物を、低山でも見られるのも、特殊な利点。豊富な自然の中には、変異のある花も多数見つかる。園芸展では、山野の植物を鉢や庭の環境にも耐えるように時間をかけて馴らしてきた。ここには札幌独自の園芸文化の可能性がある。本展示会もその花苗に支えられている。